

【地域別まちづくりに関する意見募集の結果(中央地域)】

1.地域の「強み」と、その「活用案」に関する意見

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案	
中-1	S-1	千秋公園のお堀の蓮の花やつつじが美しくて素敵なおとこ	U-1	イベントに活用する	
			U-2	桜祭り以外にも、季節ごとにイベントを開催する	
			U-3	西側のお堀をもっと活用して楽しめるようにする	
			U-4	花を見ながらゆっくりできる場を作る(花だけではなく雪景色など四季を通じて楽しめる場の創出)	
			U-5	蓮やつつじが見える場所に仮設のカフェの設置	
	S-2	千秋公園の西側一帯は植物や野鳥などの自然が豊かなこと	U-6	行政が意義を理解し、この状態を保つ	
	S-3	千秋公園の桜の満開時の美しさ	U-7	イベントで集客する	
	S-4	千秋公園の観光客が多いこと	U-8	中央図書館明德館の北側の空き地を有料駐車場として活用する	
			U-9	桜の木を植樹する	
			U-10	定期的にイベントを開催して県外に発信する	
			U-11	カフェや古民家居酒屋、ホテルなどを整備し、イベント以外でも人が集まる場にする	
			U-12	市外・県外客に向けたサービスに取り組む(駐車場、食事処、施設クーポン)	
			U-13	駅で降りた観光客が、千秋公園等を周遊するルートマップ(距離・時間を記載)を配布・公開する	
			U-14	あやめ団子茶屋を春、夏、秋だけでも復店させる。公園になじんだ素敵なデザインにし、夏は氷屋さんもやる	
			U-15	公園にあるお茶室をもっと活用する	
	S-5	千秋公園が駅前にあること	U-16	桜、竿燈の時期、芸術劇場の駐車場を1時間100円位で日中利用できるようにする	
	中-2	S-6	秋操近隣公園の泉まつりに活気があり、地域に根付いていること	U-17	立地を生かし、サードプレイスとして、恒常的なにぎわい、滞留の場として整備する
				U-18	駅から近い利便性を生かし、千秋公園を拠点にした市内観光巡りのコースをさらに整備し、秋田市の観光資源を全国にもっとアピールする
				U-19	駅で降りた観光客が、千秋公園等を周遊するルートマップ(距離・時間を記載)を配布・公開する
中-3	S-7	金砂神社からの見晴らしが良く、神社の庭の手入れが素晴らしいこと	U-20		
中-4	S-8	千秋公園の図書館の雰囲気静か過ぎず、子供にも利用しやすいところ	U-21		
	S-9	明德図書館のイベントが楽しいこと	U-22	小さな子供も行けることを周知する	
中-5	S-10	刈穂橋を渡りながら大平山がくっきり見えて癒やされること	U-23		
中-6	S-11	竿燈通りが祭りでにぎわうこと	U-24	太平山を観光資源化する	
			U-25	観光客がもっと来るような工夫をする	
中-7	S-12	いちよう通り、ななかまど通りなどの街路樹が景観をより良くしているところ	U-26	冬場は竿燈大通にイルミネーションを飾る	
中-8	S-13	秋田駅の外観や内装が綺麗でおしゃれなおとこ	U-27		
中-9	S-14	秋田駅まで徒歩20分で行ける距離であること	U-28	秋田らしさをもっと取り入れ、お土産も充実させる	
	S-15	秋田駅周辺の地域開発が進んでいること	U-29		
			U-30	地下道を整備する	
			U-31	アゴラ広場やナカイチでのイベントだけでなく、広小路にキッチンカーのような移動可能な店舗で衣類や雑貨など色々な種類の店を集めてみる	
U-32	観光案内所と連携して、駅周辺に自転車の貸出場を設け、観光客が自由に自転車で市内観光を楽しめるようにする				

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案
中-10	S-16	中央地域の通町商店街が賑わっていること	U-33	通町の歩道に、商店街の店が一斉に露店を出して、食べ歩きや買い物等でのぎわうイベントを定期的を開催する(現在の通の市よりもより大規模なもの)
中-11	S-17	中心市街地の秋田駅西口～通町／山王十字路は路線バスが多く利用しやすいところ	U-34	利便性を周知し、利用促進に繋がる催しも行う
中-12	S-18	保戸野学園通りの道路はつつじの季節になると、綺麗でドライバーを満喫させてくれること	U-35	
中-13	S-19	通町の景観に統一性があり綺麗に見えるところ	U-36	通町は魅力的な店舗が多い。もっと店の特徴や入りやすさをPRすべきと思う(HP・看板等)
	S-20	通り町の街並みは道幅が広くよく整備されているところ	U-37	野外コンサートをする
中-14	S-21	保戸野地区範囲内のバス路線の時間間隔のとても便利が良いこと	U-38	シニアに優しい街をアピールする
	S-22	保戸野地区の冬の道路の状況が融雪道の整備によって、歩きやすいところ	U-39	
	S-23	保戸野の住宅地が静かで穏やかなところ	U-40	
	S-24	中央地域の保戸野は、学校や病院、スーパーなどが揃っており、生活しやすいところ	U-41	子育て世代から高齢者まで、幅広い世代が住みやすい地域にする
中-15	S-25	泉地区の街並みが整備され安全なこと	U-42	泉新駅とバスのアクセスに留意する
中-16	S-26	中通地区の通院が便利なこと	U-43	
中-17	S-27	大町地区の住民が団結していること	U-44	コミセンを核にして地域連携を図る
中-18	S-28	官庁街は官庁が近くにまとまっているので手続きが便利なこと	U-45	駐車場の場所が分かりやすくなるような表示をする
	S-29	官庁街の公園等が緑があってゆったりしていること	U-46	新しい大きな多目的ホールを作る
	S-30	官公庁の場所が近くて便利なこと	U-47	
中-19	S-31	山王の役所が歩いて行ける近さであること	U-48	継続する
	S-32	山王・川元地区は各公共機関が集合していること	U-49	今後も集約化しつつ、出先窓口を開設する
	S-33	山王の県庁街は緑が多く美しいこと	U-50	道路沿いの雑草の草刈りをする
	S-34	山王の周辺は交通の便が良いこと	U-51	
	S-35	山王の道路は整備されていて雨が降っても水たまりができないこと	U-52	
	S-36	山王の周辺は雪が降っても自転車に乗れること	U-53	秋田駅から山王までロードヒーティングを導入して歩きやすい環境を作る
	S-37	山王の周辺は道路にゴミが落ちていないこと	U-54	花壇を道路沿いに設置する
中-20	S-38	山王地区は飲食店が豊富なこと	U-55	秋田駅から山王にかけて導線ができるよう、飲食店や商業施設などが途切れないような街づくりする
	S-39	新国道の寺内～山王間は店舗が多く、活気があること	U-56	イベントに利用して活性化を図る
中-21	S-40	新国道からのバス路線が多いこと	U-57	
	S-41	茨島は県内に数カ所しかない全国的に有名なニトリやユニクロなどのチェーン店があり、簡単に行けること	U-58	お店をもっと増やす
	S-42	茨島のマックスバリュ・イオン等が買い物にとっても便利なこと	U-59	
中-21	S-43	茨島地区の雄物川河川敷で花火大会があること	U-60	いろんなイベント会場として活用する
			U-61	河川敷を整備し、サッカー、ラグビー、野球などのグラウンドをつくる
中-22	S-44	八橋の市民農園は抽選ながら、春～秋に無料で借用できること	U-62	継続する
			U-63	市民農民の場所を確保し、増やす(有料でも)
中-23	S-45	八橋本町の買い物や行政手続きの利便性が高いこと	U-64	

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案
中-24	S-46	八橋のスポーツ施設でサッカー・野球・ラグビーなどが観戦できること	U-65	緑化を進める
			U-66	スポーツ施設に商業施設も併設し、家族で行っても各人が楽しめるようにする
			U-67	スポーツ施設に幼児観戦場所も用意し、親子で楽しめるようにする
	S-47	八橋の商業施設に飲食物を扱っているスーパーが多いこと	U-68	現状を維持する
	S-48	八橋の小中学校が歩いて行ける距離にあること	U-69	現状を維持する
			U-70	通学に便利な地域なので、南中・南高のような一貫教育の学校をつくる
	S-49	八橋地区にスポーツ施設がいっぱいあること	U-71	大規模な施設なので、スポーツ以外のイベントにも施設を使用し、地域に活気をもたせる
	S-50	八橋の運動施設エリアに活気があること	U-72	
	S-51	八橋は店舗が多いところ	U-73	
	S-52	八橋の通学路が安全なところ	U-74	
	S-53	八橋周辺のスーパーマーケット、ドラッグストアが近所にあるので日用品の買い物に便利なおところ	U-75	
	S-54	八橋周辺の居酒屋が近所にあるので飲み会の後に車を気にせず歩いて帰れること	U-76	
	S-55	八橋周辺の駅が近いのでタクシーやバスを使ったとしても安い料金で済むこと	U-77	
S-56	八橋や山王が近いので、竿灯祭りなどのイベントに車を気にせず歩いて行けること	U-78		
S-57	八橋周辺の自宅のインターネット環境がケーブルテレビ等の色々なサービス会社を選べること	U-79		
S-58	八橋地区の子育て世帯が各種生活サービス施設(買い物・病院・学校)に移動がしやすいところ	U-80		
S-59	八橋地区の年輩が各種生活サービス施設(買い物・病院)に移動がしやすいところ	U-81		
中-25	S-60	聖霊高校を中心にして半径1km内の住宅環境が便利であること	U-82	
	S-61	聖霊高校を中心にして半径2km内の住宅環境が静かであること	U-83	
中-26	S-62	一ツ森公園の見晴らしやスポーツ施設がいい感じなおところ	U-84	
中-27	S-63	旭南地区の馬口労町には歴史があるところ	U-85	ARを駆使して馬口労町界隈の驚きの歴史や意味を伝えていく
	S-64	旭南地区の中心部には昔の羽州街道や酒田街道が通っており歴史的価値があるところ	U-86	旧松倉邸を核としてそのイメージを崩さないような通りの街並みを目指す
	S-65	旭南地区の住みやすさは悪くはないところ	U-87	中心市街地循環バスを旭南地区の馬口労町通りや室町通り、鍛冶町通り、城町通りにも来るようにし、利便性を向上させる
	S-66	旭南地区内を流れる旭川は市民の癒しの空間になっていること	U-88	幾多の鳥や魚、植物や木などを間近に見ることができることを生かし、散策路の各所に説明板をつけたり、ARによる体験ができるようにする
			U-89	桜並木ができた経緯、歴史がわかるようにする
	S-67	旭川は見晴らしが良い川沿いの歩道を歩けること	U-90	歩道を整備する
中-28	S-68	保戸野金砂町の秋田北、秋田工業の環境がいつも活気あるところ	U-91	
	S-69	金砂町からも千秋公園の景色が少し眺められること	U-92	
	S-70	金砂町の町内会は団結力が少しあること	U-93	
中-29	S-71	川尻の川尻小学校付近は小学校が近いのか施設が充実しており、人も多く住んでいるところ	U-94	通学路にもなっている川尻小学校北東の道幅の狭い交差点で事故が多く、止まれの標識で完全に止まる車が皆無のため、定期的に警察の一時停止取締りを行ってもらい、ドライバーに一時停止の意識付けを行う
			U-95	独居老人が沢山住めるようにして近所つきあいを増やし、孤独死を減らす
			U-96	交通ルールを守らせる取り組みを行う
	S-72	川尻地区は地盤が固く地震の揺れが少ないところ	U-97	

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案
中-30	S-73	檜山の住宅環境が静かで良いこと	U-98	
中-31	S-74	八橋の草生津川コスモスロードが整備されていること	U-99	保育園・小学生・お年寄りなどを対象にしたイベント(ハイキング)を開催する
中-32	S-75	保戸野～泉のハミングロードで季節ごとの花々の美しさが楽しめること	U-100	状態を保つ管理が続くよう、努力する
	S-76	ハミングロードの花、木がよく手入れされていて美しいところ	U-101	市内全域の花、木の見頃情報を秋田市のホームページに掲載し、大勢の市民が楽しめるようにする
中-33	S-77	雄物川沿いのランニングコース(サイクリング含む)等の河川敷が良く整備されて綺麗なこと	U-102	
中-34	S-78	太平川の桜が素晴らしいところ	U-103	様々な制約で難しいかもしれないが、桜の開花時期に屋形船を運行し、川面からの桜並木を鑑賞させる。
	S-79	太平川土手の桜並木がとても美しいところ	U-104	イオンそばの橋から百石橋まで間にある橋や各土手からの絶景ポイントで撮影した写真を対象に、フォトコンテストなどのイベントを行う
		太平川の散歩が気持ちよいところ	U-105	
中-35	S-80	草生津川の散歩が気持ちよいところ	U-106	
	S-81	草生津川の桜並木で花見ができ、散歩道になっているところ	U-107	護岸を整備し、雑草を除去する
	S-82	八橋の草生津川は氾濫がなく整備されているところ	U-108	
	S-83	中央地域の公園等が適度に分散していて小さい子供が利用できること	U-109	整備をして年代別で遊べるようにする
	S-84	中央地域は公園が多く住みやすい街であるところ	U-110	広場に休むところを作って、ガーデニング等も取り入れて大人も楽しめる場所にする
	S-85	全域の自然が豊かで緑が多いところ	U-111	清掃、街路樹の管理をする
			U-112	自然豊かであるのことは都会にない最大の良さであり、さらに日常生活にも不便がないところも生かし、移住者を増やす
	S-86	中央地域一帯の主要道路は歩道に融雪装置があり積雪時も歩きやすいこと	U-114	適切な維持管理を継続し、新規設置も検討する
	S-87	ロードヒーティングが入っていること	U-115	旭橋は小学校の通学路なので、橋の歩道にロードヒーティングをつける
	S-88	中央地域は地盤が高く津波などの災害に強いところ	U-116	
	S-89	中央地域は官公庁や図書館など公共機関から近く、利便性が高いこと	U-117	
	S-90	中央地域は公共コミュニティセンターが充実しており、子育てしやすいところ	U-118	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-91	中央地域は文化施設が多く利用しやすいところ	U-119	子育て支援のネットワークを構築する
	S-92	中央地域は病院や医院が多く通院に便利なところ	U-120	
	S-93	医療施設が身近にあること	U-121	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-94	中央地域は商店、スーパーが多く便利なところ	U-122	
	S-95	中央地域全体で商業施設が豊富なこと	U-123	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-96	周辺の商業施設が活発なこと	U-124	
	S-97	生活に必要な店の場所が近くて便利なこと	U-125	イベントを開催する
	S-98	旬の食材が容易に手に入ること	U-126	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
S-99	酒屋の日本酒の地酒が豊富でどれも美味しいこと	U-127	県外に流通しない旬の食材と料理をブランド化し、発信する	
S-100	飲食店の場所が近くて便利なこと	U-128	市内農家や漁業の食材をアピールする	
			U-129	他県のファンを増やす
			U-130	

図番	強み番号	意見	活用案番号	活用案
	S-101	中央地域はバスの便が良いところ	U-131	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)
	S-102	交通アクセスが良いところ	U-132	
	S-103	中央地域全体で学生の挨拶が良いところ	U-133	学生の力を借りて、地域を活発にする
	S-104	竿灯祭りの参加者に団結力があること	U-134	
	S-105	全域が安全で災害が少ないところ	U-135	一人一人の繋がりを大切にする
	S-106	全域が安全で犯罪が少ないところ	U-136	横の繋がりを大切にする
	S-107	秋田市全体の治安が良く事件、事故が少ないところ	U-137	
	S-108	市全域の街灯が明るく、壊れていないこと	U-138	
			その他	県営住宅の空部屋を入院患者さんの宿泊、休憩場所にする
				学生に町の便利な地図を作る(例:町の電気屋さんがどこにあってなにをしてくれるとか)
				住むには、とても良い環境なので、空き家を借り上げてリフォームして若手世代に貸し出す。更に言えば、そのまま買い取って長期で住めるような斡旋を行う

2.地域の「弱み」と、その「改善案」に関する意見

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
中-1	W-1	明德小学校の生徒数が少ないこと	I-1	
中-2	W-2	市立秋田総合病院の待ち時間が長いこと	I-2	待ち時間の間の外出を認める
中-3	W-3	白百合泉保育園の建物は、圧迫感があり住宅街に相応しくないところ	I-3	公共施設の一面もあるので、景観や騒音等について市が介入し、市民との仲介役になる
中-4	W-4	八橋・泉小学校の通学路の降雪時の除雪が遅いこと	I-4	
中-5	W-5	八橋運動公園の幼児の遊具がバリエーションが少ないところ	I-5	子供が遊べるような遊具の充実化
中-6	W-6	仲小路のエリアなかいち以西は店も人も車も少なく活気がないこと	I-6	新店舗誘致や東側との連携イベントを行う
			I-7	あきた芸術劇場の開館に伴い、飲食店などを誘致する
			I-8	なかいちの利用者を増やす
	W-7	ナカイチの出店はみんなが利用できる店ではないこと	I-9	地元客が集まるようにすれば観光客もくるようになる
W-8	なかいちの広場は、樹木が少なく木陰がないこと	I-10	あきた芸術劇場の開館に伴い、飲食店などを誘致する	
中-7	W-9	イオン前を通るバスが2本同じ時刻に通過すること	I-11	
			I-12	時間差をつける
中-8	W-10	茨島のイオンタウンの駐車場が混雑しすぎること	I-13	時代にあったバス路線の改革
			I-14	白線等で安全対策をする
中-9	W-11	秋田市南通りの亀の町ストアの駐車場は混雑すると路上駐車が多くなったり、無理な侵入をする車が多くて怖いこと	I-15	もっと広くするか、誘導をしっかりする
			I-16	駅前の駐車場料金が無料となるような方策を取る
			I-17	山王十字路のバス停に雨や雪が降った時雨やどりできる所を設置する
中-10	W-12	保戸野小学校の生徒数が少ないこと	I-18	
			I-19	個人でやっているアーティストや作家の方が気軽に出店できるようなエリアを作る
中-11	W-13	JR秋田駅前の商業施設が好みに合わないこと	I-20	総合スーパーを誘致する
			I-21	立地している店舗の種類のバランスをとる
	W-14	秋田駅周辺は総合スーパーがないため、衣料品や家電等の購入ができないところ	I-22	車がなくても買い物ができるよう、行きやすい駅前にし、食品スーパー、日用雑貨、衣料品の専門店、電気屋、ホームセンター等を立地させる
			I-23	家賃が高いという理由が考えられるので、賃料負担を考慮する
			I-24	企業に対し、優先して駅前の空きビル等の事務所を条件付きで安く賃貸する
	W-15	駅前の衰退が顕著なところ	I-25	建物に工夫を凝らす
			I-26	他県からの流入を促進するため、駅前再開発および新幹線の複線化する
			I-27	多様な商業施設が立地するよう、来街者を増加する施設立地や取組を進める
I-28			駐車場を無料にする	
W-16	秋田駅周辺の道路の車線がわかりづらくて危ない	I-29		
中-12	W-17	若葉町交差点～旭南交差点のバス通り(市道?)に空き地・空き家が目立つこと	I-30	高齢者等が集まる飲食店をつくる
中-13	W-18	千秋地区の月極駐車場が高いこと	I-31	
中-14	W-19	千秋矢留町・北の丸周辺／八橋イサノ・田五郎／檜山東部は昼間の路線バスが皆無に近く不便なところ	I-32	既存路線も含めて路線を再編し、利用促進を図る
			I-33	時代にあったバス路線の改革

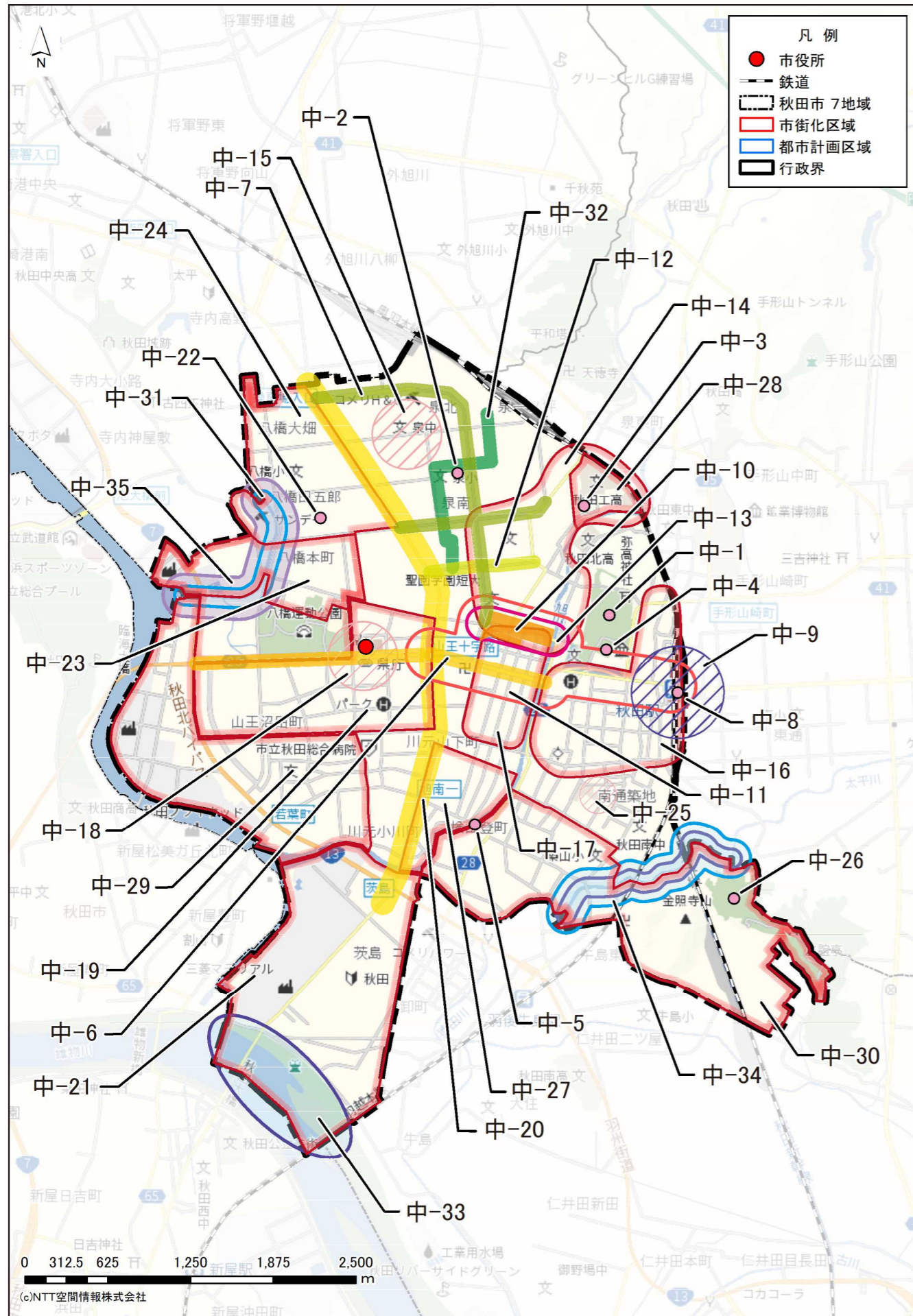
図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
中-15	W-20	市街地の空き店舗が多いので経済が停滞していること	I-34	リモートワーク可能なIT系ベンチャー等を対象とし、レンタルオフィススペースと商業施設が一体化した施設の設置
	W-21	市街地一帯の交差点は歩行者保護・優先をしない車が多く、歩行が危険なこと	I-35	道路改善や運転者の啓発のほか、警察による厳しい取締りをする
	W-22	中央市街地は駐車料金がかかり、気軽には出かけられないこと	I-36	
	W-23	中心市街地の人出が少なくなってきて活気がないところ	I-37	
中-16	W-24	通町の商店街は店舗の利用者が少なく寂しい感じがするところ	I-38	歩行者天国の回数を増やしイベント開催
中-17	W-25	中通や秋田駅まで歩いて1時間弱かかること	I-39	秋田駅西口へのバスの運行回数を維持する
	W-26	中通地区の総合病院は自動車で行く距離にあるが、1日がかかりであること	I-40	混雑しているので、緩和する工夫をする
	W-27	中通地区の高齢化が著しいこと	I-41	大都市圏の企業のオフィスを駅前に誘致する
中-18	W-28	広小路の商店街がシャッター街になっていること	I-42	活気を取り戻す工夫をする
			I-43	起業する若い人たち、他県から秋田にと考えている人たちに空きビル等を安く賃貸し、売上(金)を生む仕組みづくりをする
			I-44	シャッターに絵を描く
	W-29	広小路の通り沿いにある円柱は、中途半端でメインストリートに相応しくないところ	I-45	空き店舗を利用して、観光客や市民が散策の途中で立ち寄れるようなオープンなレストランやカフェにし、県民会館が新たにオープンしたら、コンサート終了後でもゆっくり飲食を楽しめる場にする
			I-46	円柱は悪くないのもっと奇抜なことをしてみる
			I-47	円柱を取り除き樹木を植え、並木道にする
中-19	W-30	大町3～5丁目周辺に整形外科、耳鼻科がないこと	I-48	病院を増やして高齢者が通院しやすくする
中-20	W-31	大町周辺に空き地や空き家が増えていること	I-49	街並みが閑散とならないよう、空き地や空き家を有効活用する
			I-50	旭川沿いのお店は、旭川側を正面に変更し、川とお店の間に歩道を整備する
			I-51	市の補助により安く賃貸し、若者や県外の出典希望者へ開店を促す
	W-32	大町地区の住民が高齢化していること	I-52	
W-33	大町周辺の神社が老朽化していること	I-53	改修する	
W-34	大町、川反の飲み屋街などは夜女性だけで歩くには不安であるところ	I-54		
中-21	W-35	大町・中通・南通にスーパーマーケットが無いこと	I-55	
中-22	W-36	山王十字路交差点の地下道が暗くて、使われているのかどうか分からないところ	I-56	暗いので、明るい大きな看板を地下道入口に設置する
			I-57	地下道を明るい色に塗り替える
			I-58	中学・高校・大学生に暗い歩道の聞き取り調査をし、外灯を増設する
中-23	W-37	駅から山王へ向かう交通量が多いこと	I-59	地下鉄を整備する
			I-60	川尻地区から土崎方面への直通バス路線が無いので、臨海道路、新国道等を利用し、秋田市内を大きく回る環状線の整備が必要
中-24	W-38	山王2丁目高陽青柳バス停周辺は道路が狭いので、バスや自動車、歩行者や自転車の人々が危険なこと	I-61	無電柱化をする
中-25	W-39	保戸野・泉・千秋地区の古くからの住宅街に徒歩圏内のスーパーが少なく買い物に不便なこと	I-62	住民の要望を聞き、真に便利な場所に店を作る
中-26	W-40	泉地区住宅街の四つ角の見通しが悪く危険であること	I-63	
中-27	W-41	面影橋～児童会館～13号で朝夕車が渋滞すること	I-64	
	W-42	新国道～面影橋～児童会館は街灯が少なく、歩道が暗いこと	I-65	小路に街灯を設ける
			I-66	中学・高校・大学生に暗い歩道の聞き取り調査をし、外灯を増設する
中-28	W-43	県道56号線がいつも混んでいること	I-67	

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
中-29	W-44	主要道の山王～茨島間で朝夕の交通渋滞が発生すること	I-68	朝夕の交通渋滞は、通勤通学の渋滞なので市内でもテレワークを推進する
中-30	W-45	山王の新国道で交通渋滞すること	I-69	渋滞の解消
	W-46	山王の新国道は騒音がうるさくて窓が開けられないこと	I-70	
	W-47	新国道の官庁街(市役所・県庁)はバス路線が無いこと	I-71	時代にあったバス路線の改革
	W-48	新国道の冬期間の渋滞がひどいこと	I-72	
	W-49	新国道の軌流通センターがある十字路の信号機が不便で、交通ルールを遵守したら1台も車が右折出来ないこと	I-73	
	W-50	新国道の右折車両で交通渋滞が発生すること	I-74	時間帯で点灯矢印が出る信号をつける
中-31	W-51	八橋の新川向の交差点が朝、夕方、土日の日中に交通渋滞するところ	I-75	
中-32	W-52	茨島の交差点が渋滞すること	I-76	立体交差にして渋滞を解消する
	W-53	茨島地区の街路樹プラタナスにアメリカシロヒトリが毎年つくこと	I-77	他の樹に変える
	W-54	中央部の一部(茨島など)が駅からかなり遠いこと	I-78	バスの本数を増やす
中-33	W-55	茨島のマックスバリュの道路の出入口が車の出入りが多く歩行者に危ないところ	I-79	敷地に対して明らかに出入口が狭く、歩行者、車問わず危険を感じるため、改善が必要
中-34	W-56	金砂町の神社前(工業高校)の道路が一部狭いこと	I-80	
	W-57	金砂町は昔ながらの家も多いので空き家が少しずつ増えてきているところ	I-81	
中-35	W-58	旭川の工業高校のグラウンド近くの中州が木々の多さで川幅が狭くなっていること	I-82	
中-36	W-59	川尻の川尻十字路、刑務所通りは夜が暗いこと	I-83	
中-37	W-60	川尻地区から市役所以北へ向かうバス路線が無いこと	I-84	時代にあったバス路線の改革
中-38	W-61	川元、川尻、山王、旭南の住宅地には車の運転ができない、しない高齢者が歩いて買い物、外出し、疲れて歩道で休んでいるのをよく見かけること	I-85	買い物難民を増やさないために、昔のようなご用聞きや販売カーを復活させる
中-39	W-62	有楽町近辺の景観が古くさびれているように見えること	I-86	リノベーションを進めるなどして、景観を改善する
中-40	W-63	檜山の空き家が多いこと	I-87	市が補助を行い、リフォームを進めて若手家族への斡旋を行う
			I-88	図書館、公民館、イベント施設が離れているので、空き家を借り上げ、リフォームして使えるもの状態にしてから販売する
	W-64	檜山の高齢者が多いこと	I-89	小学生、幼稚園児などとのふれあい行事を行い活性化を図る
	W-65	檜山のスーパーが少ないこと	I-90	
	W-66	檜山の飲食店が少ないこと	I-91	
	W-67	檜山のバスの便が悪いところ	I-92	本数も少ないため、ワゴン車を使用した地区循環型の巡回車を作る
W-68	檜山の道路が狭く、雪が降った時、対向車とすれ違えないこと	I-93		
中-41	W-69	城南中学校の学区が広過ぎて、子どもの通学が可哀想なこと	I-94	通いやすい学校へ行けるようにする
中-42	W-70	聖霊高校を中心にして半径1km内の住宅街が古い土地、家屋の売却が進み、またそこに新しい人が家を建てているが、人と人のつながりが希薄なのではないかと思うこと	I-95	
中-43	W-71	八橋周辺のスーパーマーケットの駐車場が交通渋滞するところ	I-96	
	W-72	八橋周辺の用事の習い事の教室が少なく、土日にやってないので通えないこと	I-97	
	W-73	八橋地区はこれから定住しようとする人(若年層低所得者層)に対して、余っている土地や空き家が多いのに地価が高いこと	I-98	低所得者や高齢者が住めるような賃金や費用にする
			I-99	秋田は都会と違って、一軒家を持ちやすい点が良いと思うので、定住しようとする人に対して低リスクで家が建てられるような政策をする
W-74	八橋地区は主要道路以外の道路の除雪問題を含めて整備が悪いこと	I-100	小路も同様に除雪をする	
中-44	W-75	八橋・泉周辺のアパートや会社の駐車場に空きがないこと	I-101	
中-45	W-76	馬口労町(旭南交差点～刈穂橋)の商店が廃業したこと	I-102	共同出店などをしてにぎわいを生む

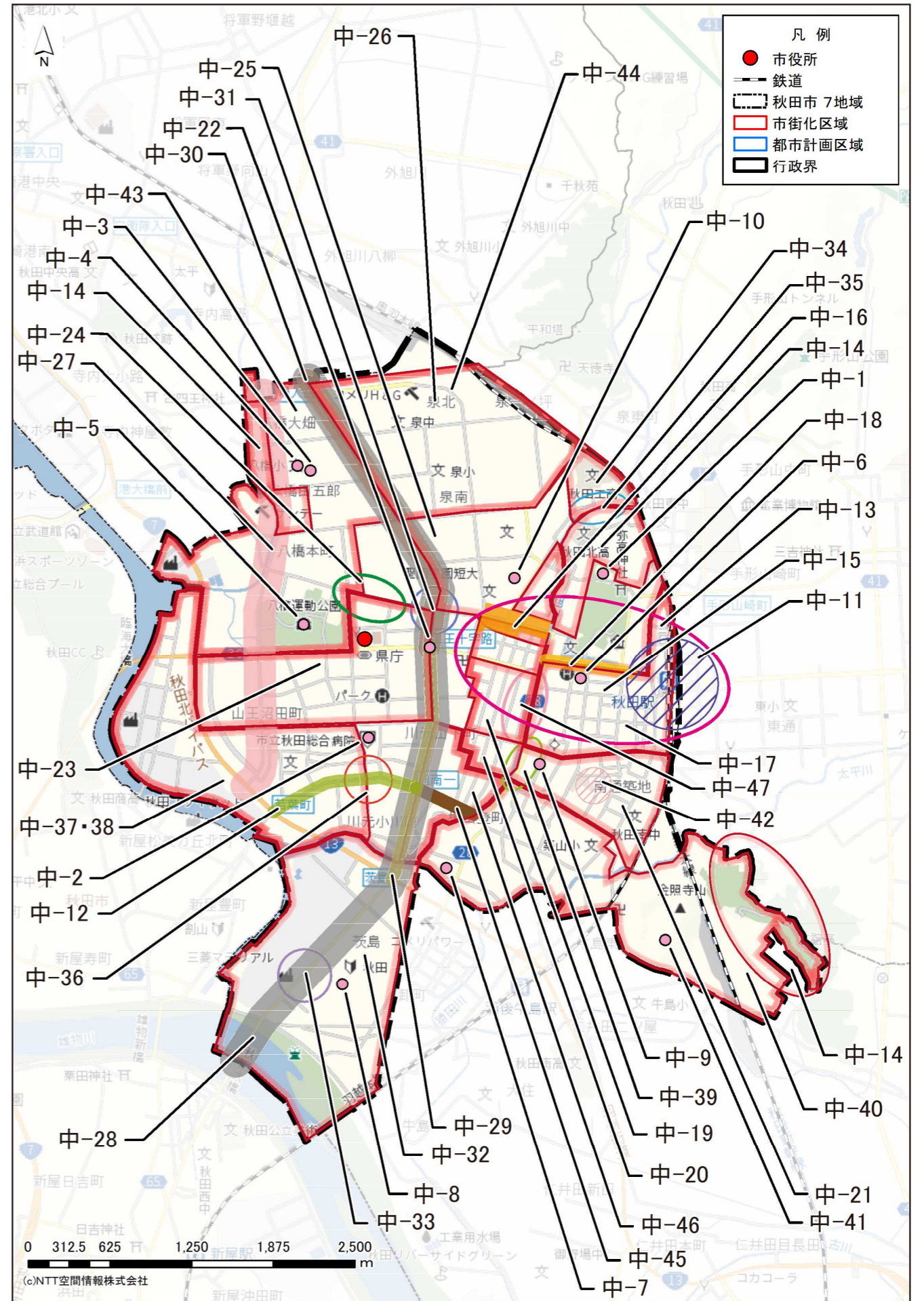
図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
中-46	W-77	旭南地区にはまちづくり活動している組織がないこと	I-103	中央地域の情報発信アプリ「まちプラあきた中央」をフル活用して、まちづくりに関心のある仲間を増やす
	W-78	旭南地区の商店街がどんどん不活性化していること	I-104	道路拡幅を前提としたまちづくりを計画するなど、大胆な意識改革が必要
	W-79	旭南地区が秋田駅から見たら中途半端な位置にあること	I-105	地区を流れる旭川をもっと身近に感じられるように計画したり、地区メイン通りの馬口労町通りを再開発する等の機運を高めていく
	W-80	旭南地区の道路は狭い所が多く一方通行が多いこと	I-106	道幅を広くして対面通行にする
中-47	W-81	旭南に近い川反飲食店街はその価値をどんどん落としていること	I-107	大規模な再開発をして安全な散策路を設け、見た目にも美しいエリアにする
			I-108	旭川沿いを歩けるようにし、お店も川に向かって正面を作り、川を見ながら散策や飲食をできるようにする。(川反を京都の鴨川のようにする)
			I-109	アフターコロナを見据えて、出来る場所から随時川反エリアのリノベーションに着手する。ポイントは実はキレイな旭川との一体化。土手長町の歩道とも連携できればなお良い
	W-82	中央地域の住宅街の道路がかなり狭いこと	I-110	空き家のスペースを市が買い取り、道路にする
	W-83	道路が狭く危険なところ	I-111	歩道の確保や車の一方通行を検討する
	W-84	中央地域の主要道路から外れた路地が暗く危険なところ	I-112	
	W-85	信号のない横断歩道で歩行者が待っていても車が止まってくれないこと	I-113	
	W-86	信号のある交差点での歩行者横断に危険を感じることもあること	I-114	
	W-87	歩道のない市道で歩行者が歩いている時、危険を感じることもあること	I-115	
	W-88	中央地域の高齢化が進み子供が少ないこと	I-116	
	W-89	子供会の子供が少なく10人以下であること	I-117	
	W-90	中央地域はマンションが多く町内会の役割や意義を再検討を要すること	I-118	
	W-91	中央地域の利便性があだとなりまちづくりが進みにくいところ	I-119	中央地域の情報発信アプリ「まちプラあきた中央」の運用の活発化
	W-92	中央地域の交通機関が貧弱で、頻度が少ないところ	I-120	駅をもっと増やしてバスや電車が来る間隔を狭める
			I-121	ドンキホーテやイオン中央の近くを通るようにする
			I-122	時代にあったバス路線の改革
	W-93	家から徒歩1分のミニバスのバス停が廃止になったこと	I-123	
	W-94	交通インフラの電車やバスの本数が少ないところ	I-124	本数を増やす
			I-125	時代にあったバス路線の改革
	W-95	電車の本数が少なく天候に左右されやすいところ	I-126	
	W-96	中央地域でバス路線から離れている高齢者が買い物難民になり始めているところ	I-127	買い物乗り合いタクシー等を走らせる
			I-128	買い物難民を増やさないために、昔のようなご用聞きや販売カーを復活させる
	W-97	中央地域の保育園は空きが少なく希望の園に入れないこと	I-129	
	W-98	中央地域の学童保育の利用料が高いこと	I-130	
W-99	中央地域全体で大学がないこと	I-131	大学の数や専攻の種類を増やし、県外への流出を防ぐ	
W-100	中央地域全体の除雪が行き届いていないこと	I-132		
W-101	地域の空き家に樹等が生い茂っており、隣家、道路に出ていること	I-133	低所得者や高齢者が住めるような賃金や費用で貸し出す	
W-102	我が家の裏の川沿いの歩道の脇の草や木を、年に2回、市の方の業者が刈りにくるが、大きすぎて歩行の妨げとなっていること	I-134		
W-103	周囲の商業施設の閉店時間が早いところ	I-135	閉店時間を改善する	
W-104	近所の電柱などにいたずら書きが増えて気持ち悪いこと	I-136		
W-105	近所に野良猫が増えて運転が危険なこと	I-137	雄和のワンニャピアで秋田市内の保護動物も受け入れる	

図番	弱み番号	意見	改善案番号	改善案
	W-106	一流の料理店がある割に知名度が低いところ	I-138	
	W-107	古いビルやホテルが景観を損ねているところ	I-139	秋田らしさを建造物にデザインする
			I-140	古いビルやホテルなど目につきやすい建物は統一性のある外観にし、観光客に対して見栄えを良くする
	W-108	ツーリズムを誘発する施設が乏しいところ	I-141	秋田県全域の特産、ブランドなどを総覧できる大規模施設を建設し、秋田市を中心に他地域への導線を形成して観光資源を活性化する
	W-109	全域が少子高齢化で活力が少ないところ	I-142	魅力ある職場作りをする
			I-143	こども園と老人施設を同じ建物にする。核家族化が進んでいる現代、子供がお年寄りを敬う気持ちを持ち、お年寄りが子供と接し元気になる。施設の担当者も兼務できるような制度にする。
	W-110	秋田の観光が下火なところ	I-144	市内観光周遊バス(バスガイド付き)のようなツアーを企画する
			I-145	秋田に観光に来たり、秋田から観光に行くには、新幹線や飛行機代が高いので格安便をつくる
	W-111	秋田市のハローワークは求人が少ないので転職に難儀すること	I-146	Aターンだけでなく、すでに住んでいる人の中途採用にも力を入れる
			I-147	県と市と事業者での共同事業による企業誘致部署の設立
			その他	山王十字路のバス停に雨や雪が降った時、雨やどりできる所を設置する
				高齢者の得意な事(以前の職業)を活かしてもらう
				危険な所、安全な所、便利な所を記した地図をつくる
				秋田駅中心の交通網を、市が補助してして、地域密着の小地区交通網を作る。または、バスの、発着起点を増やし、横の移動を可能にする

【「強み」・「活用案」の意見対応図】



【「弱み」・「改善案」の意見対応図】



3.特に必要だと感じる取組や方向性(「活用案」および「改善案」)に関するアイデア

【強み】

図番	強み番号	活用案	支持数
中-9	S-15	アゴラ広場やナカイチでのイベントだけでなく、広小路にキッチンカーのような移動可能な店舗で衣類や雑貨など色々な種類の店を集めてみる	3
中-1	S-5	駅から近い利便性を生かし、千秋公園を拠点にした市内観光巡りのコースをさらに整備し、秋田市の観光資源を全国にもっとアピールする	2
	S-1	花を見ながらゆっくりできる場を作る(花だけではなく雪景色など四季を通じて楽しめる場の創出)	1
	S-4	定期的イベントを開催して県外に発信する	1
		カフェや古民家居酒屋、ホテルなどを整備し、イベント以外でも人が集まる場にする	1
		市外・県外客に向けたサービスに取り組む(駐車場、食事処、施設クーポン)	1
		駅で降りた観光客が、千秋公園等を周遊するルートマップ(距離・時間を記載)を配布・公開する	1
		あやめ団子茶屋を春、夏、秋だけでも復店させる。公園になじんだ素敵なデザインにし、夏は氷屋さんもやる	1
		公園にあるお茶室をもっと活用する	1
	S-5	桜、竿燈の時期、芸術劇場の駐車場を1時間100円位で日中利用できるようにする	1
		立地を生かし、サードプレイスとして、恒常的ににぎわい、滞留の場として整備する	1
中-11	S-17	利便性を周知し、利用促進に繋がる催しも行う	1
中-14	S-21	シニアに優しい街をアピールする	1
	S-24	子育て世代から高齢者まで、幅広い世代が住みやすい地域にする	1
中-19	S-38	秋田駅から山王にかけて導線ができるよう、飲食店や商業施設などが途切れられないような街づくりする	1
中-27	S-65	中心市街地循環バスを旭南地区の馬口労町通りや室町通り、鍛冶町通り、城町通りにも来るようにし、利便性を向上させる	1
	S-66	幾多の鳥や魚、植物や木などを間近に見ることができることを生かし、散策路の各所に説明板をつけたり、ARによる体験ができるようにする	1
中-29	S-71	通学路にもなっている川尻小学校北東の道幅の狭い交差点で事故が多く、止まれの標識で完全に止まる車が皆無のため、定期的に警察の一時停止取締りを行ってもらい、ドライバーに一時停止の意識付けを行う	1
	S-85	自然豊かであるのことは都会にない最大の良さであり、さらに日常生活にも不便がないところも生かし、移住者を増やす	1
	S-89	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)	1
	S-94	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)	1
	S-101	車を運転できない人や高齢者を対象に、移住しやすくなる、暮らしやすくなるような住宅を増やす(金額や家賃、入居条件も考慮)	1
	S-105	一人一人の繋がりを大切にする	1

【弱み】

図番	弱み番号	改善案	支持数
中-11	W-13	個人でやっているアーティストや作家の方が気軽に出店できるようなエリアを作る	4
中-38	W-61	買い物難民を増やさないために、昔のようなご用聞きや販売カーを復活させる	3
中-6	W-7	地元客が集まるようにすれば観光客もくるようになる	2
中-11	W-14	車がなくても買い物ができるよう、行きやすい駅前にし、食品スーパー、日用雑貨、衣料品の専門店、電気屋、ホームセンター等を立地させる	2
中-6	W-6	あきた芸術劇場の開館に伴い、飲食店などを誘致する	1
		なかいちの利用者を増やす	1
中-7	W-9	時代にあったバス路線の改革	1
中-11	W-15	多様な商業施設が立地するよう、来街者を増加する施設立地や取組を進める	1
中-12	W-17	高齢者等が集まる飲食店をつくる	1
中-14	W-19	既存路線も含めて路線を再編し、利用促進を図る	1
中-15	W-20	リモートワーク可能なIT系ベンチャー等を対象とし、レンタルオフィススペースと商業施設が一体化した施設の設置	1
中-18	W-28	起業する若い人たち、他県から秋田にと考えている人たちに空きビル等を安く賃貸し、売上(金)を生む仕組みづくりをする	1
		空き店舗を利用して、観光客や市民が散策の途中で立ち寄れるようなオープンなレストランやカフェにし、県民会館が新たにオープンしたら、コンサート終了後もゆっくり飲食を楽しめる場にする	1
中-19	W-30	病院を増やして高齢者が通院しやすくする	1
中-23	W-37	川尻地区から土崎方面への直通バス路線が無いので、臨海道路、新国道等を利用し、秋田市内を大きく回る環状線の整備が必要	1
	W-52	立体交差にして渋滞を解消する	1
	W-60	時代にあったバス路線の改革	1
	W-81	大規模な再開発をして安全な散策路を設け、見た目にも美しいエリアにする	1
	W-105	雄和のワンニャピアで秋田市内の保護動物も受け入れる	1

4. 想い描く地域の将来像のイメージ・重視すべき内容(キーワード)

表玄関
秋田県の県都でありその中心にある品格のある街並み
歴史
歴史・伝統を大切に若者に伝える施設を充実させる
中央地域で清水周辺をもっとPRして、歴史・伝統を広げてほしい
酒田街道と羽州街道、そして旭川が織りなす歴史あるまち旭南
金砂町なので金砂神社を大事する
子供の頃から変わっていない空気感
子供の頃から変わっていない町並(街並ではないのです)
自然
街中の公園で若人、老人がゆっくりくつろいでいる風景のある住みやすい街
利便性
何でも欠点はあるので利点を発見して、伸ばしていく。住んで良かったなあと思いたい
若手世帯の養育費補助の拡大
泉、保戸野 安心、安全で高齢者も子供も住みやすい街
安心
歓楽街
にぎわい
活気
北部地域で港町を中心にイベントを開催してほしい
病院、施設、学校など・・・(場所)
馬口労町通り再開発
企業誘致:税金の優遇:用地の優遇(立地が悪いのだから大胆に)
川反通りと旭川の融合
高齢者:日本でも類を見ない老人介護を充実した県にすれば良い